

1. 科目名（単位数）	社会福祉経営論（2単位）	3. 科目番号	SBMP1117
2. 授業担当教員	李 青雅		
4. 授業形態	演習形式で授業を行う。集団討議、個人発表、レポート作成。	5. 開講学期	春期／秋期
6. 履修条件・他科目との関係	事前に経営学関連科目の履修が望まれる。		
7. 講義概要	本講義では、非営利法人の経営について学習をする。非営利法人には財団法人、社団法人、NPO、医療法人などがあり、それぞれの特徴について理解する。非営利法人の共通する問題としては、財源や人材の確保、社会的評価などがある。これらについて具体的な問題点を学習していき、どのように問題を解決するのが良いのかなどについて学習を進める。また、現代社会で重要視されている、コンプライアンスと非営利法人との関係についても学習をする。		
8. 学習目標	・社会福祉経営に関する広い知識を身につけ、理解する。 ・まず社会福祉を取り巻く経済の実情を知り将来を展望する。 ・福祉法人の目標を考え、経営の本質について考察し、就職等で実践する。		
9. アサインメント（宿題）及びレポート課題	授業内での確認テストに加え、ディスカッションの時間を随時設ける。 積極的な参加を心がけること。		
10. 教科書・参考書・教材	【テキスト】 一般社会法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『最新・社会福祉士養成講座 福祉サービスの組織と経営』中央法規、2021 年。		
11. 成績評価の基準と評定の方法	○成績評価の基準 1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30％ 2 期末試験 総合点の40％ 3 課題レポート 総合点の30％		
12. 受講生へのメッセージ	受講にあたっては、事前学習と事後学習を丁寧に行い、授業中は、受講者全員を思いやり、授業に集中し、多くの知識・技能を習得してください。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション	事前学習	シラバスを読んで授業の概要を確認しておく。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第2回	福祉サービスを提供する組織	事前学習	第1章第1節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第3回	福祉サービスの沿革と概況	事前学習	第1章第2節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第4回	組織間連携と促進	事前学習	第1章第3節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第5回	組織運営に関する基礎理論	事前学習	第2章第1節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第6回	集団の力学に関する基礎理論	事前学習	第2章第2節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第7回	リーダーシップに関する基礎理論	事前学習	第2章第3節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第8回	中間まとめ	事前学習	これまでの内容を振り返る。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第9回	経営体制、コンプライアンスとガバナンス	事前学習	第3章第1節、第2節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第10回	サービスの経営管理	事前学習	第3章第3節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第11回	情報管理	事前学習	第3章第4節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第12回	会計管理と財務管理	事前学習	第3章第5節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第13回	福祉人材マネジメント	事前学習	第4章第1節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第14回	福祉人材の育成	事前学習	第4章第2節を読んでくる。
		事後学習	講義内容の確認・まとめを行う。
第15回	総まとめ	事前学習	今後の福祉サービス提供組織の経営と運営のあり方について考察を行う。

		事後学習	これまで学習したことを 2000 字程度にまとめる。
--	--	------	----------------------------